

第38回 統計委員会 議事概要

1 日 時 平成22年9月30日(木) 11:00~11:55

2 場 所 中央合同庁舎第4号館12階 共用第1208特別会議室

3 出席者

【委員】

樋口委員長、深尾委員長代理、安部委員、井伊委員、佐々木委員、椿委員、廣松委員、山本委員

【統計委員会運営規則第3条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所長、内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局統計調査部長、文部科学省生涯学習政策局調査企画課長、厚生労働省大臣官房統計情報部長、農林水産省大臣官房統計部長、経済産業省経済産業政策局調査統計部長、国土交通省総合政策局情報安全・調査課長、環境省総合環境政策局環境計画課政策調査係長、日本銀行調査統計局審議役、東京都総務局統計部産業統計課長

【事務局等】

和田内閣府大臣政務官、西川内閣府大臣官房総括審議官、乾内閣府大臣官房統計委員会担当室長、杉山内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官
内山総務大臣政務官、池川総務省政策統括官(統計基準担当)

- 4 議 事 (1)平成21年度統計法施行状況に関する統計委員会意見について
(2)部会の審議状況について
(3)その他

5 議事概要

(1)平成21年度統計法施行状況に関する統計委員会意見について

樋口委員長から、資料1に基づき、第26回基本計画部会における議論等を踏まえ所要の修正を行った旨の説明が行われた後、平成21年度の統計法施行状況に関する統計委員会の報告書は、資料1の案のとおり、統計委員会としての意見は、資料2の案のとおり採択された。

その後、樋口委員長から、国民経済計算に関する意見は和田内閣府大臣政務官に、ビジネスレジスターに関する意見は内山総務大臣政務官に、それぞれ手交された。両政務官から、就任の挨拶とともに、統計委員会の意見も踏まえての今後の統計行政に関する抱負等について発言があった。

(2)部会の審議状況について

国民経済計算の作成基準の変更に関する審議状況について、資料3に基づき、国民経済計算部会の深尾部会長からの報告があった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・2008SNAの導入は計画に比べて遅れているとの報告だったが、中間とりまとめの中で遅れの理由や今後具体的な対応が含まれているのか。
- ・今後考える必要がある問題については記述しており、遅れの理由についてもできるだけ説明したい。また、諸外国における導入の見通しについては是非答申の中に書き込みたい。

小売物価統計調査の変更に関する審議状況について、資料4に基づき、サービス統計・企業統計部会の廣松部会長代理からの報告があった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・CPI（消費者物価指数）は、SNA（国民経済計算）で実質の経済成長等を把握する上で非常に大事な統計なので、品目数の削減等を検討する際には精度が低下することがないように慎重に検討いただきたい。
- ・デフレ経済という非常に大きな問題に対して、統計の調査方法や品目の変更等によって今までの傾向が変わると、統計に対する信頼感が問題になるので、慎重に扱う必要があるのは確か。しかし一方で、改革も進めなければならず、ある意味では二律背反となるこの二つを同時並行でうまく進めなければいけない。

また、小売物価統計調査の審議報告に関連して、統計委員会の各部会における諮問及び答申の在り方並びに「今後の課題」の取り扱いについて、委員から以下のとおり発言があった。

- ・今回の部会審議では、品目数の抜本的見直しについては、わずか数回の部会審議で結論を得るのは拙速であるとの結果に至ったようだが、今回に限らず、変更計画が統計委員会に諮問された段階では、部会で課題を洗い出しても、大抵は「今後の課題」とするのみで委員の指摘どおり修正するには至らないことがほとんどである。この状況は他の部会でも同様であるので、部会所属委員が課題について諮問前に十分に検討できるような運用を検討してはどうか。
- ・答申の段階で「今後の課題」と位置づけられたものは、調査実施者が次の諮問までに検討して、何らかの結論を出すことが慣例となっているので、この方法自体は引き続き行っていただきたいが、次の諮問時までの検討ではスピード感に欠けることも事実。
- ・答申における「今後の課題」の取り扱いについて、必ずしも一つの仕組みで解決できるとは限らない。当面は、課題の存在と検討期限を明記するなど答申の書き方で工夫するという方法もありうる。ただ、これは統計委員会にとって非常に重要なテーマなので、引き続き検討していくこととしたい。

（３）その他

次回委員会は、10月22日（金）の13時から開催される予定。

以上

<文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>